京都11R 第51回京都金杯(GIII)(4歳以上オープン(国際)(指定)ハンデ)(WIN5対象レース・5)

発15:45　1600m(芝・右)　天候:晴　芝:良

本紙の見解

素質馬復活サウンド

サウンドオブハートは芝千六（２０１１）だが、その中身はオープン特別２勝に、ＧⅠ③④着。レベルの高いジェンティルドンナ世代ＧⅠで、小差好走の素質は一枚も二枚も上といい。ＧⅢで54キロのハンデなら、当然首位候補。休み明けの前走を上積みも、決して小さくない。マイル巧者のダノンシャークが相手。【単有望】

レース展開

ブリッツェンが無理なく逃げて、サウンド、エーシンも前々。後続は油断せず追走したい。大量降雨以外ならスピード必要。

――成績安定の実力馬に、前走好内容の快勝が加わったハンデ戦。国内多数の混戦メンバー。

◎ダノンシャーク　昨年のこのレース②着。その後も強敵相手に大崩れなく、連軸候補。

◎サウンドオブハート　８カ月ぶりの前走を快勝。まだキャリア６戦で伸びしろ十分。

▼ショウリュウムーン　５カ月ぶりだった米子Ｓを除けば、４歳秋から前走まで②①着。充実している。

▼ヤマニンウイスカー　前走ノーマークとはいえ完勝。すんなりハナなら今回も怖い。

▼重ハンデでも◎トライアンフマーチ　は叩き２戦目で得意の千六、前々走の内容なら58キロ◎。

▼トレーセレーヴ　は斤量微妙だが、ＧⅢ・ＯＰ特別なら（４０２０）。

◎伏兵実力派ライトコート　が力一杯、近走小差ダローネガ・ブリッツェン他も朝日ＣＣ組・昇級組など、前走内容に見どころのある馬がそろった。

うまやのはなし

【伸れぬ】

○大久保龍師＝前走スピードに乗った外に振られたが、精神面への影響はなさそうだ。京都より相性。スムーズならチャンスはある。

【ピュイ】

○藤田菜師＝前走は久々に乗せてもらった。ゲートも上々で、力は十分。近走は厳しい流れが続いたが、ここは手応えの違いを見せてほしい。

【ルメール】

▼夏馬の印象もあるエクスペディション　（他れも朝日ＣＣ組・昇級組など、前走内容に見どころのある馬がそろった。

【ルメール】

▼ダンシングキャット　は昨年のこのレース②着。その後も強敵相手に大崩れなく、連軸候補。

◎前走勝ちの鮮い◎

▼サウンドオブハート　は８カ月ぶりの前走を快勝。まだキャリア６戦で伸びしろ十分。

▼ショウリュウムーン　は５カ月ぶりだった米子Ｓを除けば、４歳秋から前走まで②①着。充実している。

▼ヤマニンウイスカー　は